

令和7年度三重県立図書館事業計画に係る評価

方針1 三重県の中核図書館として資料の収集・保存に取り組みます

●令和7年度の取組

取組		実施内容
方向性①	●電子行政資料の収集	県庁各課に発行の照会をかけるなどして、収集に努めた。
	●未登録資料の登録	未登録のままだった三重県関係の逐次刊行物の登録を進め、利用できるようにした。
	●学校要覧の整理	所蔵している学校要覧(県立学校分)をリスト化し、ホームページで公開した。
方向性②	●電子書籍の導入と利用促進	電子書籍サービスを開始し、周知と利用促進のため体験会を行った。
	●『津藩史稿』の翻刻・公開	14巻から16巻までの翻刻を行い、ホームページで公開した。
	●地域資料のデジタル化	戦前の三重県行政資料のPDF化を行った。
方向性③	●保存資料整備計画の策定	保存すべき資料群を検討し、分類ごとの除籍基準を改定した。
	●防災マニュアルの作成	水害対策マニュアル作成のための方針を決定した。
	●資料保存に関する知識の強化	資料修理実習を受講し、館内で伝達研修を行った。

●成果指標の達成状況

成果指標	R7目標値	R7実績値	達成率
地域資料所蔵数	77,560冊	81,397冊	105%
電子書籍閲覧件数	2,500件	2,847件	114%
電子書籍利用満足度	3ポイント	3.1ポイント	103%

【課題と今後の取組】

・電子行政資料はいつ・どこで発行されたかを把握するのが難しい。今後も県庁各課への照会などによって収集を進める。
(電子行政資料の収集)

・利用者アンケートでは電子書籍サービスの満足度について、「わからない」の回答が多かった。利用促進のため継続的な取組が必要である。
(電子書籍の導入と利用促進)

・所蔵資料(戦前の三重県行政資料)のPDF化を少しずつ進めているが、本格的にデジタル化資料の公開・提供を行うには人材と予算が必要である。
(地域資料のデジタル化)

●実績評価

評価項目	自己評価	評価理由	外部評価	意見
方向性① 三重県関係資料の収集と整備	A	デジタル行政資料も含めて三重県関係資料の収集に努めた結果、所蔵数は目標値を超えた。	A	・資料の収集と利用のための整備が着実に進んでいる。 ・努力が成果指標の数字に表れている。
方向性② 電子書籍の導入と所蔵資料のデジタル化	A	11月から電子書籍サービスを開始し、電子書籍の閲覧件数、利用満足度いずれも目標を超えた。	B	・成果指標の目標値は「普通」のレベルなので、Aでは評価が高すぎる。 ・新たなサービスの立ち上げは評価できるが、利用者アンケートの結果を見るとサービスの周知に課題がある。 ・電子書籍体験会の実施や戦前の地域資料の電子化を進めていることは評価する。
方向性③ 資料の保存と防災対策	A	保存資料整備計画を策定し、三重県立図書館として保存すべき資料群を明確にした。	A	・資料保存や防災対策を進めようとしており、評価できる。

【評価基準】

A:とても成果が出ている B:一定の成果が出ている C::あまり成果が出ていない D:成果が出ていない

令和7年度三重県立図書館事業計画に係る評価

方針2 県民の読書活動や調査研究活動を支えます

●令和7年度 of 取組

取組		実施内容
方向性①	●読書イベントの開催	子ども対象、大人対象など読書活動推進のイベントを行った。
	●テーマ展示	各コーナーの展示、時勢に合わせた展示など、多くのテーマ展示を行った。
方向性②	●レファレンスツールの作成	当館で所蔵している都道府県史・市町村史をリスト化して、ホームページで公開した。
	●課題解決セミナー等の開催	医療健康、ビジネスに関するセミナーを開催した。
	●行政機関への支援	県庁内に向けてメールマガジンを発行するほか、部署貸出や関連図書リストの提供を行った。
	●AIの利活用	レファレンスに生成AIを活用できるか試行した。
方向性③	●読書バリアフリーの推進	アクセシブルな書籍の収集に努めた。
	●日本語を母語としない利用者への情報提供	MIE INFO(三重県情報提供ホームページ)に図書館案内を掲載した。

●成果指標の達成状況

成果指標	R7目標値	R7実績値	達成率
読書イベント参加者数	620人	511人	82%
テーマ展示回数	40回	43回	108%
レファレンス件数	4,000件	3,026件	76%
アクセシブルな書籍の所蔵点数	4,020点	4,290点	107%

【課題と今後の取組】

・成果指標「読書イベント参加者数」は目標を達成できなかった。小規模なイベントが多く達成するには回数を多く実施する必要があるが、他の取組にも人手と時間が必要である。次年度は回数だけでなく1回のイベントあたりの参加者数が増えるよう努める。
(読書イベントの開催)

・レファレンスに生成AIを活用できるか試行したが、利用環境の問題もあり有用性を判断できるまでには至らなかった。次年度から利用できる生成AIが変わることもあり、引き続き試行する。
(AIの利活用)

・やさしい日本語による利用案内の作成を予定していたが、着手できず次年度に持ち越しとなった。
(方向性③)

●実績評価

評価項目	自己評価	評価理由	外部評価	意見
方向性① 読書活動の支援	B	目標値を超えるテーマ展示を実施し、多様なジャンルの図書を紹介することができた。一方で読書イベントの参加人数は目標値の8割で、目標を達成できなかった。	A	・読書イベントの参加者数は目標に達しなかったものの、活動実績は悪い数字ではないので、職員の取組姿勢を評価する。 ・成果指標の対象になっているイベントは館内で開催したものだけであるが、館外での活動実績も考慮する必要がある。
方向性② 調査研究活動の支援	C	レファレンスツールの作成など取組自体は進んだものの、レファレンス件数は目標値の7割だった。利用者アンケートで各サービスへの満足度を尋ねたところ、レファレンスサービスについては50%が「わからない」と回答しており、支援以前の問題がある。	C	・レファレンス件数は図書館として重視すべきものなので、レファレンスサービスのPRも含めて努力することが必要である。 ・レファレンスツールの作成など、積極的に取り組んでいる点は評価できる。能動的に図書館を使う習慣を育てることが必要である。
方向性③ 多様な利用者への資料・情報の提供	B	アクセシブルな書籍の収集に努めた結果、所蔵数は目標値を超えた。外国語(5か国語)での利用案内もできたが、やさしい日本語での利用案内の作成まで至らなかった。	B	・成果指標の目標は達成できている。 ・やさしい日本語での利用案内の作成はできておらず、評価に至らない。

【評価基準】

A:とても成果が出ている B:一定の成果が出ている C::あまり成果が出ていない D:成果が出ていない

令和7年度三重県立図書館事業計画に係る評価

方針3 市町図書館、学校図書館等の活動を支えます

取組		実施内容
方向性①	●市町図書館等への訪問・情報提供	県内図書館・図書室の統計情報を取りまとめて提供したほか、館長会議・現場担当者会議等で情報交換を行った。
	●図書館未設置自治体等への配本事業	図書館未設置自治体等に配本用図書の貸出を行った。
	●図書館情報ネットワークシステムおよび資料搬送便の運用	図書館情報ネットワークシステムの運用、週1回の資料搬送便の運用を行った。
方向性②	●小中学校図書館への支援	児童書新刊閲覧会を開催したほか、訪問支援事業・講師派遣事業を行った。
	●県立学校への支援	学校図書館に対してブックリストを提供した。
方向性③	●図書館職員等への研修	初任者研修、中堅職員研修のほか、市町の図書館への出前研修などを行った。

成果指標	R7目標値	R7実績値	達成率
図書館情報ネットワークシステム上での県内相互貸借冊数(冊)	30,855冊	28,303冊	92%
学校への協力貸出冊数	3,300冊	2,362冊	72%
学校への支援実施件数(研修、ブックリスト提供など)	12件	15件	125%

【課題と今後の取組】

・市町図書館(室)等への訪問ができず、個別的な協力関係をつくることができなかった。次年度は電子書籍サービスの案内なども兼ねて訪問したい。
(市町図書館等への訪問・情報提供)

・成果指標「図書館情報ネットワークシステム上での県内相互貸借冊数」は目標を達成できなかった。県内公立図書館全体の活動状況と関わることなので、統計分析などで理由を探る。
(図書館情報ネットワークシステムおよび資料搬送便の運用)

・成果指標「学校への協力貸出冊数」の達成率は72%と低かった。小中学校図書館への支援事業は始めているが、資料貸出にはまだつながっていない。資料搬送手段が整っている高校から増やしていきたい。
(方向性③)

●実績評価

評価項目	自己評価	評価理由	外部評価	意見
方向性① 市町図書館、図書室等への支援	C	図書館情報ネットワークシステムは安定して運用できており新たに2館が参加した。しかし県内相互貸借冊数は目標値に届かなかった。また、市町図書館(室)への訪問が実施できなかった。	C	・成果指標の達成率が高い。 ・市町図書館(室)への訪問が実施できておらず、評価に至らない。 ・広い県内を巡回するのは労力がかかるので、訪問以外の手段でニーズ把握することを検討する必要がある。
方向性② 学校図書館支援	B	児童書新刊閲覧会に加えて訪問支援事業1件・講師派遣事業3件を実施するなど学校図書館への支援件数は目標値を超えた。一方で協力貸出冊数は目標値の72%にとどまり、まだ資料の利用にまでつながっていない。	B	・三重県の県立高校には学校司書が配置されている。これを活かすことができれば数値も上げていけると思うので、今後に期待している。 ・児童書新刊閲覧会は、学校図書館に関わるものとして高く評価している。
方向性③ 人材育成	A	集合研修以外に出前研修2件、実地研修1件と個別の研修を実施できた。	A	・研修実績を評価する。

【評価基準】

A:とても成果が出ている B:一定の成果が出ている C:あまり成果が出ていない D:成果が出ていない

令和7年度三重県立図書館事業計画に係る評価

方針4 図書館や三重県に関する情報を積極的に提供します

取組		実施内容
方向性①	●SNSでの情報発信	Xで新着図書情報、イベント情報などを発信した。
方向性②	●県文化施設等でのブックリストの配布	県総合博物館の企画展、生涯学習センター主催講座のテーマに関連したブックリストを提供した。
	●図書館を身近に感じてもらうためのイベントの実施	図書館ツアー「図書館探検隊」、古書店等との連携イベント「くらしを彩る本まつり」を実施した。
方向性③	●連携展示	県立文化施設の展覧会・催しに関する展示、県庁各課の事業などを伝える展示を行った。
	●連携セミナーの開催	美術館との連携イベント「アート＆ブックガイド」を開催したほか、県少子化対策課とセミナーを共催した。

成果指標	R7目標値	R7実績値	達成率
Xのインプレッション数／月	67,980件	29,998件	44%
県文化施設・県庁各課との連携展示件数	55件	62件	113%

【課題と今後の取組】

・成果指標「Xのインプレッション／月」の達成率が44%と非常に低かった。
(SNSでの情報発信)

・ブックリストの配布、図書館探検隊や本まつりの開催など図書館をPRするための取組を行ったが、総合文化センターの工事による休館も影響して令和6年度より来館者数が減ってしまった。次年度も休館期間が予定されているため来館者数の回復は厳しいかもしれないが、引き続きPRに取り組む。
(図書館を身近に感じてもらうためのイベント)

●実績評価

評価項目	自己評価	評価理由	外部評価	意見
方向性① SNSを活用した情報発信	D	Xで情報発信をしているが、インプレッション数の達成率が44%と目標を大幅に下回った。特定の人にしか情報が届いていない状況である。	D	・Xは以前に比べ使う人が減っているのではないかと。特に若者は別のSNSを使っているため、X以外のSNSでの発信を検討する必要がある。
方向性② 来館者を増やすためのPR	B	図書館探検隊5回、「くらしを彩る本まつり」を開催した。ブックリストも35種配布した。	B	・入館者数の増加に直接影響するものではないが、実績は評価できる。
方向性③ 県立文化施設・県庁との連携	A	県文化施設・県庁各課との連携展示は目標件数を超えた。図書館での展示が浸透してきて利用希望が増えており、臨時で展示スペースを増やすなど工夫して依頼に応えた。連携セミナーも2件開催できた。	A	・県庁の各分野において図書館との連携展示が浸透しており、成果指標の目標を達成できたことは評価できる。

【評価基準】

A:とても成果が出ている B:一定の成果が出ている C:あまり成果が出ていない D:成果が出ていない

サービス全体

取組	内容
図書館サービス全般の満足度調査	令和7年12月から令和8年1月にかけて図書館内とWeb上で利用者アンケートを行った。回収数:339件

成果指標	R7目標値	R7実績値	達成率
利用者満足度	80%	93.2%	117%

【課題と今後の取組】

・利用者アンケートの結果、「満足」「ある程度満足」と回答した割合は目標を超えた。「職員の対応」は特に満足度が高かったので、今後も丁寧な対応を心がけていく。
一方で来館者数は、1月から3月に総合文化センターが休館した影響もあり、令和6年度実績の約93%で20万人を下回ってしまった。次年度も工事が予定されていてさらに来館者数が減少する恐れがある。通常開館中に少しでも来館者が増えるよう努めたい。

評価項目	自己評価	評価理由	外部評価	意見
図書館サービス全般	A	成果指標「利用者満足度」の目標を達成できた。	A	・図書館サービスへの満足度を高めていけるよう今後も努力を続けることを期待する。

【参考】

①令和7年度年間利用(個人)

開館日数	年間登録者数	貸出冊数	貸出利用者数	入館者数
290日	3,396人	194,236冊	70,852人	193,835人

②令和7年度月別利用(個人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
開館日数	25日	26日	25日	26日	27日	24日	26日	25日
入館者数	14,150人	16,564人	16,188人	18,592人	26,196人	26,267人	16,832人	17,626人
貸出冊数	14,891冊	16,610冊	15,702冊	17,195冊	20,737冊	15,437冊	16,113冊	17,124冊
月	12月	1月	2月	3月	合計		1日平均	
開館日数	24日	22日	15日	25日	290日		—	
入館者数	13,416人	10,005人	7,787人	10,212人	193,835人		668人	
貸出冊数	15,147冊	15,775冊	13,041冊	16,464冊	194,236冊		670冊	